

いわぬまぶんかざいつうしん 岩沼文化財通信



岩沼市マスコットキャラクター
岩沼係長

第 **33** 号

2025年1月24日発行

岩沼市ふるさと展示室(市民図書館2階)

TEL: 0223-25-2302



～昔話の中の民具①～

むかしばなし

どうじょう

昔話にはたくさんの民具が登場します！

げんざいかいさいちゆう きかくてん

現在開催中の企画展『昔話の中の民具』で紹介されている民具を

しょうかい

かいせつ

解説します。

桃太郎のワンシーン

右の絵は、桃太郎がおじいさんとおばあさんに鬼退治に

おにたいじ

出ることを伝える場面です。真ん中には囲炉裏(暖をとつ

つた ぼめん

いろり だん

たり、食べ物を煮炊きする所)があります。天井から「自在

に た

てんじょう

鉤」が下がり鉄のびんを温めています。これは昔の食卓の

かぎ

てつ

あたた

しよくたく

風景で私たちの暮らしとは全く異なります。エアコンや電気

ふうけい

く

まった

こと

でんき

ヒーターがない時代は火を使って暖をとっていました。



イラスト：宗なほ 氏

しよくたく 昔の食卓に登場する民具

おひつ



ほおん
お米を保温する道具。

どうみょうざら
灯明皿



とも
明かりを灯すため
の道具。

べんけい



いろり だん
囲炉裏の上に吊るし、
くし さかな さ
串に魚を刺しての囲
けむり くんせい
炉裏の煙で燻製をつ
くる道具。

自在鉤



おじいさんの冬対策

かさこじぞうのおじいさんの服装に注目してみます。

ふくそう ちゆうもく

みの
蓑

いふくがぬれるのを防ぐカッ
パです。荷物を運ぶときには、クッ
ションの役割も果たします。



かさ
笠

雨や雪、強い日差しをさけるために頭にか
ぶるもの。『日本書紀』にも登場することか
らとても古い歴史があります。現代は笠に
げんだい
持ち手がついた傘が広く普及しています。

ゆきぐつ
雪靴

雪道を歩く時に使用する長靴です。
藁で編んで作られていることから
藁靴という事もあります(雪の少な
い地域では一般的に藁靴と呼ぶ)。

せいた
背板

ちようほうけい
長方形の木の枠組みに運搬縄をまきつ
け、荷物を結びつけて背負う運搬道具で
す。地方によっては「ショイコ」「ショイ
ダイ」「ショバシゴ」などとも呼ばれます。

イラスト：宗なほ 氏